

發行兼編輯人 川崎文治

常新新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
 郵税 五厘 印刷費 五十銭

日曜日 休刊
 祝日 休刊
 印刷所 東京市豊島区常盤

五月十八日 夕刊

平町會議員候補者 阿部唯次郎君
 右最適任者ト認メ推薦シ協力一致其當選ヲ期ス

四丁目一同

清酒 釀造元 戸城郡平窪村

鶴仙 松吉屋本店

電話二四二番

代理店 マツモトヤ

全額返金の 大買出し 當籤日發表

右の日の日附印ある御買上票を五月三十一日までに當店へ御持参下されば御買上金高金額の商品券を差し上げますから何卒スグ御持参の程を願います

平町四丁目電二一四番
 マツモトヤ



滋養 カルミン 明治製菓會社

政界漫評 (二)

常警論壇 展望臺生

◇犬養と田中、世間は之を開いて一体どんな感じがするだらう田中が軍人にと云ふばかりぢやない日本の憲政史上常に憲政の敵として今日迄戦つて来た長閑の直系でかつて元老山縣を動かした陸軍のストライキをやり第二次西園寺内閣をたゞき壊して桂を宮中より引張りだした例の大正の政變をまさ起して天下を騒然たらしめた者はかれ田中義一ぢやないか當時犬養は尾崎ととも憲政擁護軍の先頭に立ち所謂憲政の神様になつたのぢや、而もその経歴か

平町屋 吉田眼科醫院

電話 五五八番

各種 洋傘 手拭

平町屋 吉田眼科醫院

齒科 森合齒科醫院

平町會議員候補者 佐藤芳松君
 右最適任者ト認メ極力其當選ヲ期ス

研古 研古 研古 研古
 研古 研古 研古 研古

らして政治的には田中は犬養の書生同様のものぢやないか如何に窮すればとて如何に鈍すればとて餘りに情ない犬養の郷里岡山で反對論のさかんなのも至極尤もの事ぢや、こんな事では單に犬養の名譽問題ばかりではない、ひいては一般の風教問題だらうテ

◇まさかと思つた犬養が斯くまで生き恥をさらすに至つたのは子分共の身の上を案じてだなんて辯護する者もあるやうだが身賣りして一休イタクツになるんだ世間なら生き恥さらしたと言はれて何が乾兒共の身のためだ開けば古島が先づ降服して犬養を説いたこの事を古島も今までは相當の男をうつつて来たが最近では例

吉田屋染工場

電話 五五八番

小僧さん入用

喰べてたいしい

平町會議員候補者 荒川淺次郎君
 右最適任者ト認メ推薦シ協力一致當選ヲ期ス

六七丁目一同
 六七丁目青年一同
 平町 有志
 平建具指物業有志

株式賣買中値

電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
同 新	一一五	一七五
磐城銀行	一一五	一〇五
磐城實業	五〇〇	四二〇
磐城實業	三五〇	二八〇
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同 新	一五〇	一八五
百七銀行	五〇〇	五二五
同 新	一一五	一四五
七七銀行	一一五	九〇
東部電力	五〇〇	四八〇
同 新	二五〇	二二五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一六五
二本松電	一一五	一四五
磐城製菓	一一五	一六〇
磐城製菓	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二六五
平製水	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	二五〇
入山新	三二五	一四〇
小田炭礦	二五〇	七〇
磐城炭礦	五〇〇	四一〇
同 新	二二五	一八〇
磐城セメン	五〇〇	六〇〇
同 新	三五〇	四〇〇
平運送	一一五	六五

の清泉と腐れ縁がもとで大義名分のたゞぬことを仕でかすのも無理はあるまい革新留組の一人湯淺凡平が「革新クラブ事かねて金銀病に罹り内閣に入院中の處養生相叶はず五日午後六時死去致し候間此段御通知申上候追つて葬式の儀は来る十一日午後幸町本部に於て執行の豫定に候」と公開状を發したの、そもそも何を語つて居ると思ふんだ日本の政界もかうしてだんだん逆轉して行くのは何として困つたものだ。

丸登式株店

電話 三三三番

電話に金融致し

大ミソをつけた

安藤辯護士の醜態

昨日の町制刷新演説會で
利権屋の提灯持青くなる

聴衆總立ちの騒ぎ

早稲田大學政治經濟科を卒業して自から自由人と稱し浪人生活を續けて居る山田君が主催となつて昨日午後一時から町制刷新演説會なるものが聚樂館に開かれた時節柄の事とて人の氣をそそり

可成り

な入りであつたが定刻に至るも辨士の顔が揃はず退屈した聴衆が怒鳴り出したので二時を過ぐる頃漸く緑雨君が開辭を述べ次いで小松茂君や再び緑雨君の演説が濟むと演壇の背後には今回の町議候補者たる萩原義雄、吉田五平其他の

諸君の

名が連らねてあるのに未だ會場に姿を見せぬの事にて演壇はガラ明きとなり茨城縣人と稱する紳士体の飛入り辯士が「演説をやるべく主催者に承諾を與へて置きながら姿も見せない様な責任觀念の薄い候補者には尊い一票を投じない様にして貰ひたい」と

大見榮

を切つて大喝采を博し終つて又續く辯士なく暫くしてから先般巡查を免職された山田彌市が登壇し大瀧發電所問題に關して一知半解的な利権屋の

身邊に

肉迫し來つたが反つて「イツ貴様は辯護士を廢業して場内取締りを拜命した、制止するには警官が居る、貴様の出シヤバル幕でない」と痛烈に突ツ放され附近の聴衆が是れに和して「安藤生意氣だ下れ、下れ」と總立ちとなつた

爲め男を下げた安藤
辯護士 が群集中に
紛れ込んだのは一つの茶番劇であつた、斯ふして演説會は小松君のお詫の挨拶でケリを付けた

足をすべらし
線路に轉落
汽車に轢かる

石城郡好間村大字北好間字岩穴佐藤健一郎方居住同郡

郡長の協定で

鑛毒問題の手打ち

十六日郡役所にて
第一回は八千圓を支拂ふ

永らく紛糾中であつた石城郡内郷村鑛城炭礦株式會社對同村農會に絡まる所謂鑛毒問題に就ては水野郡長の協定効を奏し金一萬三千二百七十圓を以て手打ちとなり其の第一回の八千圓の支拂は十六日午後六時縣役所に於て行つた事は既報の如くであるが同時に此の協定をも行つたが協定書は左の如し

協定書鑛城炭礦株式會社
一、鑛城炭礦株式會社は被害稻田百參拾貳町七反

身元が判明

石城郡豊間村大字沼の内辨天池に覺悟の自殺らしい溺死体の浮んだ事は既記の如くであるが茨城縣那珂郡平

候補者を
平署に招ぎ
選舉の懇談

募集
文藝其他投稿
を募集します

不平受付
投票歡迎

石城春蠶狀況
石城

便所の提灯で
一戸を全焼

春先に多い
書狀の迷ひ兒

無産政黨
政治研究

石城郡農會で
自給肥料

石城採種指導
無産政黨

政治研究
來る廿四日に

磯町字川向町漁夫横須賀秋次郎(五)と判明したと

同志の爲めに

大原氏斷念

昨日意志發表

發電所反對同盟會長大原長太郎氏が同志より盛んに促がされて出馬の意を決した事は既記の如くであるが其後同志の候補者中には危険を傳へらるゝ者もあり一方利権派の運動は期日切迫と共に一層惡辣を極むる傾向があるのを斷然出馬を辭退し寧ろ此際極力同志を應援せんと決意し親戚其他の知己にも語つた結果昨日候補を辭退する事となつた

候補者を
平署に招ぎ
選舉の懇談

募集
文藝其他投稿
を募集します

不平受付
投票歡迎

石城春蠶狀況
石城

便所の提灯で
一戸を全焼

春先に多い
書狀の迷ひ兒

無産政黨
政治研究

石城郡農會で
自給肥料

石城採種指導
無産政黨

政治研究
來る廿四日に

無産政黨
政治研究

石城郡農會で
自給肥料

石城採種指導
無産政黨

政治研究
來る廿四日に

無産政黨
政治研究

石城郡農會で
自給肥料

石城採種指導
無産政黨

政治研究
來る廿四日に